

平成30年度における都内私立学校の体罰に係る実態把握の結果について

この調査は、平成30年度における体罰の実態を把握するため、文部科学省が全国の国私立の小学校、中学校、高等学校（通信制を含む）、中等教育学校及び特別支援学校を対象に実施したものである。その内、都内の私立学校分について公表する。

1 調査期間・報告内容

平成30年4月1日から平成31年3月31日までに体罰を理由として処分等が行われたものの。

2 調査対象

私立小学校	53校	(児童数 25,106人、教員数 1,907人)
私立中学校	188校	(生徒数 74,217人、教員数 8,973人)
私立高等学校	241校	(生徒数 185,595人、教員数 18,477人)
私立特別支援学校	4校	(児童生徒数 233人、教員数 110人)

※ 中学校及び高等学校は休校を含む。

※ 学校数、児童生徒数及び教員数は、平成30年度学校基本調査（平成30年5月1日現在）による。

3 調査結果の概要 【別表参照】 ※カッコ内は前年度数値

事案のあった学校数、事案件数及び被害児童生徒数は、13校13件20名（9校10件13名）であり、小学校は1校1件3名（1校1件4名）、中学校は7校7件10名（4校4件4名）、高等学校が5校5件7名（3校4件4名）、特別支援学校はなし（1校1件1名）である。

体罰時の状況、体罰の態様、被害の状況、体罰事案の把握のきっかけ及び体罰事案の把握の手法については、別表のとおりである。

【問い合わせ先】

生活文化局私学部私学行政課
直通 03-5388-3194

【別表】

1 発生学校数

	発生学校数A	学校数B	発生率(A/B)
小学校	1校 (1校)	53校 (53校)	1.89% (1.89%)
中学校	7校 (4校)	188校 (188校)	3.72% (2.13%)
高等学校	5校 (3校)	241校 (241校)	2.07% (1.24%)
特別支援学校	0校 (1校)	4校 (4校)	0.00% (25.00%)
合計	13校 (9校)	486校 (486校)	2.67% (1.85%)

※ 表中の（ ）内は前年度数値。 ※ 発生率は、体罰の発生学校数を学校数で割ったもの。

2 発生件数

	発生件数A	教員数B	発生率(A/B)
小学校	1件 (1件)	1,923人 (1,907人)	0.05% (0.05%)
中学校	7件 (4件)	8,899人 (8,973人)	0.08% (0.04%)
高等学校	5件 (4件)	18,458人 (18,477人)	0.03% (0.02%)
特別支援学校	0件 (1件)	108人 (110人)	0.00% (0.91%)
合計	13件 (6件)	29,388人 (29,467人)	0.04% (0.02%)

※ 表中の（ ）内は前年度数値。 ※ 発生率は、体罰の発生件数を教員数で割ったもの。

3 被害を受けた児童生徒人数

	被害児童生徒数A	児童生徒数B	発生率(A/B)
小学校	3人 (4人)	25,092人 (25,106人)	0.01% (0.02%)
中学校	10人 (4人)	74,504人 (74,217人)	0.01% (0.01%)
高等学校	7人 (4人)	184,433人 (185,595人)	0.00% (0.00%)
特別支援学校	0人 (1人)	219人 (233人)	0.00% (0.43%)
合計	20人 (13人)	284,248人 (285,151人)	0.01% (0.00%)

※ 表中の（ ）内は前年度数値。 ※ 発生率は、体罰の被害児童生徒数を児童生徒数で割ったもの。

4 体罰時の状況 注（）は、区分ごとの発生件数に対する割合

区分		小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	合計
(1) 場面	授業中	1 (100.0%)	3 (42.9%)	2 (-)	- (-)	6 (46.2%)
	放課後	- (-)	1 (14.3%)	1 (20.0%)	- (-)	2 (15.4%)
	休み時間	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
	部活動	- (-)	- (-)	2 (40.0%)	- (-)	2 (15.4%)
	学校行事	- (-)	1 (14.3%)	- (-)	- (-)	1 (7.7%)
	ホームルーム	- (-)	2 (28.6%)	- (-)	- (-)	2 (15.4%)
	その他	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
(2) 場所	教室	1 (100.0%)	3 (42.9%)	3 (60.0%)	- (-)	7 (53.8%)
	職員室	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
	運動場・体育館	- (-)	1 (14.3%)	2 (40.0%)	- (-)	3 (23.1%)
	生徒指導室	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
	廊下・階段	- (-)	2 (28.6%)	- (-)	- (-)	2 (15.4%)
	その他	- (-)	1 (14.3%)	- (-)	- (-)	1 (7.7%)

5 体罰の態様 注（）は、区分ごとの発生件数に対する割合

区分	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	合計
素手で殴る・叩く	1 (100.0%)	3 (42.9%)	1 (20.0%)	- (-)	5 (38.5%)
棒などで殴る・叩く	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
蹴る・踏みつける	- (-)	- (-)	1 (20.0%)	- (-)	1 (7.7%)
投げる・突き飛ばす・転倒させる	- (-)	3 (42.9%)	1 (20.0%)	- (-)	4 (30.8%)
つねる・ひっかく	- (-)	- (-)	1 (20.0%)	- (-)	1 (7.7%)
物をぶつける・投げつける	- (-)	1 (14.3%)	- (-)	- (-)	1 (7.7%)
教室等に長時間留め置く	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
正座など一定の姿勢を長時間保持させる	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
その他	- (-)	- (-)	1 (20.0%)	- (-)	1 (7.7%)

6 被害の状況 注（）は、区分ごとの発生件数に対する割合

区分	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	合計
骨折・捻挫など	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
鼓膜損傷	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
外傷	- (-)	- (-)	1 (20.0%)	- (-)	1 (7.7%)
打撲	- (-)	2 (28.6%)	- (-)	- (-)	2 (15.4%)
鼻血	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
髪を切られる	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
その他	1 (100.0%)	- (-)	1 (20.0%)	- (-)	2 (15.4%)
傷害なし	- (-)	5 (71.4%)	3 (60.0%)	- (-)	8 (61.5%)

7 体罰事案の把握のきっかけ(複数回答可) 注（）は、区分ごとの発生件数に対する割合

区分	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	合計
児童生徒の訴え	1 (100.0%)	2 (28.6%)	3 (60.0%)	- (-)	6 (46.2%)
保護者の訴え	1 (100.0%)	5 (71.4%)	- (-)	- (-)	6 (46.2%)
教員の申告	- (-)	1 (14.3%)	2 (40.0%)	- (-)	3 (23.1%)
第三者の通報	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (0.0%)
その他	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (0.0%)

8 体罰事案の把握の手法(事情を聴取した者)(複数回答可) 注（）は、区分ごとの発生件数に対する割合

区分	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	合計
当事者教員	1 (100.0%)	7 (100.0%)	5 (100.0%)	- (-)	13 (100.0%)
その他教員	- (-)	1 (14.3%)	2 (40.0%)	- (-)	3 (23.1%)
被害児童生徒	1 (100.0%)	6 (85.7%)	4 (80.0%)	- (-)	11 (84.6%)
その他児童生徒	1 (100.0%)	5 (71.4%)	2 (40.0%)	- (-)	8 (61.5%)
保護者	1 (100.0%)	4 (57.1%)	1 (20.0%)	- (-)	6 (46.2%)
その他	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (0.0%)